

中央区平和展

～ 永遠の平和を願って～



昭和六十三年三月十四日 議決第十五号
昭和六十三年三月十五日 告示第二十六号

中央区平和都市宣言

いまちとたちとまり

平和の尊さをつめよう

ささやかな幸せも

こよなき繁栄も

平和の光が消えたなら

すべてが失われる

私たちの手にある輝きを

明日の世代に伝えよう

一九八三年三月十五日

この日 私たちは

永遠の平和を願う

中央区平和都市宣言

あることを宣言する

空襲。家を焼かれ避難する子供たち（撮影 石川光陽）

開催期間

令和7年2月26日(水)から
3月11日(火)までの各施設の開庁時間
(最終日は午後5時15分まで)

会場

中央区役所本庁舎1階	ロビー
日本橋区民センター1階	エントランスホール
月島区民センター1階	ロビー
晴海区民センター1階	メインエントランス

「中央区平和展」の開催にあたって

永遠の平和は全人類共通の願いです。平和こそ人類繁栄の礎であり、すべての英知と力を結集して築き上げるかけがえないものであります。しかしながら、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や、イスラエル・パレスチナ問題など、今なお世界各地で紛争やテロが発生し、多くの尊い命が無残にも奪われている痛ましい現実があることに、深い悲しみと強い憤りを覚えます。

本区は昭和63年（1988年）3月15日の「中央区平和都市宣言」以来、この「平和展」をはじめ、「小・中学校巡回平和展」や、戦災に関する記録・資料をいつでも誰でもご覧いただけるホームページ「平和祈念バーチャルミュージアム」、「平和の都市（まち）の楽しい集い」などの平和事業を積極的に展開してまいりました。

本年は東京大空襲、そして戦後から80年の節目となります。先の大戦で都市は、度重なる空襲により甚大な被害を受けました。中でも昭和20年（1945年）3月10日の東京大空襲では、大規模な無差別爆撃が行われ、まちは一夜にして焦土と化し、多くの尊い命が奪われました。区内全域（旧日本橋区・旧京橋区）でも非常に大きな被害があったことは言うまでもありません。

戦争を知らない世代が大半を占めるようになった今、あの忌まわしい惨禍を再び繰り返さないために、次の世代にしっかりと継承することは今を生きる私たちに課せられた大きな使命です。今後も「平和」を区政のあらゆる施策の根幹に据え、恒久平和の実現に全力でまい進してまいります。

「中央区平和展」は、本区における空襲被害や学童疎開、戦中・戦後の生活など、当時の状況を物語る写真や資料を公開展示するとともに、戦災体験者の証言等を上映することにより、戦争という悲惨な歴史を風化させることなく広く伝えようとするものです。この展示を通じ、あらためて平和の尊さ・大切さを考え、見つめ直すきっかけとなることを切に願っております。

貴重な写真や資料をご提供いただきました多くの方々に心から御礼申し上げます。

令和7年2月

中央区長 山本 泰人

永遠の平和……。それは人類共通の願いです。

写真パネル等展示リスト

中央区役所本庁舎 1 階ロビー			
資 料 名	提 供 者	資 料 名	提 供 者
学童疎開	京橋図書館所蔵	銀座の復興に向け地面を掘り返す人々	読売新聞社
地下鉄銀座駅出入口の埋没者を救助する警視庁警備隊		B29 東京空襲	
炎焼する御木本真珠店		焼け跡 日本橋浜町・両国	
朝日新聞社前（有楽町）から数寄屋橋を見る		米軍機の空襲で黒煙をあげる数寄屋橋付近	
中央区銀座四丁目鳩居堂付近の猛火	撮影 石川光陽	太平洋戦争 東京空襲 燃える銀座通りの焼夷弾	
不発の 250 キロ油脂焼夷弾		米軍の夜間空襲で炎上する東京の町並み	
空襲。家を焼かれ避難する子供たち		空襲警報が発令されたときの街角	
3 月 10 日東京大空襲直後の迷彩された国会議事堂		国民服にモンペ姿、戦時下の通勤 東京駅前	
玉音放送の翌日、皇居前広場に集まる人々		女性労働・飛行機の増産に励む女子挺身隊	毎日新聞社
防毒面の製作	撮影 梅本忠男 (立命館大学収蔵資料)	家庭工場で働く 婦人	
警視庁の指導による防毒マスク訓練		女子勤労奉仕印刷局	
昭和 19 年 12 月中央区部米軍 B29 偵察写真（大空襲前）		少年産業戦士と呼ばれた少年工員	
昭和 20 年 4 月中央区部米軍 B29 偵察写真	(一財) 日本地図センター	国民学校の学童疎開 出発する子どもたちと残る子どもたち	
リト・モザイク（照準点参照用集成図）		国民学校・木銃をかついで勇しく行進	
学寮で遊ぶ児童たちの足元にたくさんのかぼちゃ	西山隆	戦災孤児救援募金・銀座で募金の女学生	
手紙を書く疎開児童		銀座の焼け跡ではヤミ市が開店	
路上に空いた被弾穴		若い女性の銀ぶらをとがめる刑事	
東京芝浦電気銀座配給所周辺の消火活動	東京大空襲・戦災 資料センター	白昼の「銀座空襲」の恐怖	
B29 の猛爆で燃える銀座を数寄屋橋から見る		中央区 (旧日本橋区・京橋区) の空襲被害概要	中央区
銀座竹葉亭横 消火活動から焼け跡の片付け		M69 油脂焼夷弾	
警視庁屋上から見た銀座空襲	読売新聞社	旧京橋区・旧日本橋区空襲被害	

日本橋区民センター 1 階エントランスホール			
資 料 名	提 供 者	資 料 名	提 供 者
銀座街路灯の取りはずし ー第一次金属回収撤去式ー	京橋図書館所蔵	B29 焼夷弾投下	東京大空襲・戦災 資料センター
銀座二、三丁目 銀座通りを歩く罹災者		空襲・爆撃で燃える日本橋付近	
初めての夜間爆撃を受けた日本橋三越付近	撮影 石川光陽	第二次大戦（空襲・東京）東京・銀座の焼け跡ー 6	
復旧に手間取る銀座の街		金属回収で忠犬ハチ公も供出	
空襲により屋根が焼け落ちた東京駅		鉄不足で登場した瀬戸物製の代用ポスト S14	毎日新聞社
有楽町ガード脇の惨状		包丁・ナベ・釜以外の金属製品を回収	
東京大空襲による惨禍の跡／日本橋室町上空より東京駅八重洲口、丸の内方面の焼け跡を望む	共同通信社	日本橋 終戦直後の両岸は瓦礫の山	
金属回収で古鉄を回収する露職の人たち／京橋地区		第二次大戦（空襲・東京）東京・銀座の焼け跡ー 8	
銀座仙山閣前の消火活動		東京大空襲 大空襲前と後	
焼けた千代田国民学校をながめる子どもたち	東京大空襲・戦災 資料センター	M 69 油脂焼夷弾	中央区
日本橋区（現・中央区）千代田区国民学校の焼け跡と焼けた金庫		旧京橋区・旧日本橋区空襲被害	

月島区民センター 1 階ロビー			
資 料 名	提 供 者	資 料 名	提 供 者
銀座四丁目交差点から新橋方面を見る		銀座松屋から消火活動が続く服部時計店方面を見る	
数寄屋橋交差点 避難する親子	撮影 石川光陽	ドラム缶で水をすくい、バケツでの消火活動 銀座で	東京大空襲・戦災 資料センター
初の夜間爆撃後の日本橋室町付近惨状		銀座服部時計店の裏でドラム缶に水を集める人々	
警視庁中庭に散らばる焼夷弾の残骸		銀座教文館裏でバケツリレーをする人々	
疎開先の学寮でくつろぐ児童たち	河合徳司	お盆・佃島の戦争犠牲者の供養盆踊り	毎日新聞社
戦禍が拡大し、疎開学寮で授業を行うようになった		東京大空襲 大空襲前と後	
疎開地へ出発する児童たち／昭和 19 年 8 月	共同通信社	旧京橋区・旧日本橋区空襲被害	
昭和 20 年 3 月 10 日東京大空襲直後の旧日本橋区両国一帯	西山隆	ひもじかった学童疎開	中央区
日劇前の路上に空いた被弾穴	東京大空襲・戦災 資料センター	M 69 油脂焼夷弾	

晴海区民センター 1 階メインエントランス			
資 料 名	提 供 者	資 料 名	提 供 者
泰明国民学校にも直撃弾		銀座木村屋の周囲を煙が覆う中消火活動が続く	
空襲を受けた銀座四丁目交差点付近		燃え上がる銀座安田銀行	東京大空襲・戦災 資料センター
泰明国民学校	撮影 石川光陽	銀座鳩居堂前の被弾穴	
警視庁屋上から捉えた銀座空襲着弾の瞬間		バケツで懸命に消火活動にあたる女性 銀座で	
炎上する銀座四丁目鳩居堂付近		戦時中・わら人形の仮想敵を攻撃する学童	
着弾した帝国ホテル裏防空壕あと		お寺の本堂で生活する学童疎開の児童たち	
焼夷弾で焼き尽くされた東京大空襲（昭和20年3月10日）の惨状	共同通信社	白木屋にさげられた戦時色スローガン	毎日新聞社
空襲で灰燼に帰した馬喰町付近	後藤種吉	日米開戦 陸軍省前の万歳する男子学生	
尾張町銀座竹葉亭キリンビアホールでの消火活動	東京大空襲・戦災 資料センター	東京大空襲 大空襲前と後	中央区
		旧京橋区・旧日本橋区空襲被害	

(提供者：敬称略・順不同)

物品資料リスト

中央区役所本庁舎 1 階ロビーに展示しています。

資 料 名	提 供 者	資 料 名	提 供 者
衰亡の兆しを伝える桐の葉型の伝単	中央区所蔵	写真ニュース構成の伝単	中央区所蔵
大戦終局の未来を伝える伝単		自由（私権）享有を訴える伝単	
B29 の日本空襲を予告する伝単		ソ連の対日参戦と連合国の日本進攻を訴える伝単	
日本紙幣に似せた伝単		非力な日本防衛を伝える伝単	
日本の軍閥を批判した伝単		無条件降伏を勧告する伝単	
日本の軍部指導者に訴える伝単			
		東部軍情報 解説要図	
		ポスター「家庭防火群」	
		雑誌「家庭防空」	
		防毒マスク	
		M 69 油脂焼夷弾	
		軍用ヘルメット	郷土資料館所蔵

○展示内容は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

(提供者：敬称略・順不同)

DVD 上映

各会場で戦災体験者の証言や平和アニメなどの DVD を上映します。

資料の収集

区では、平和関係資料の収集および保存を行っています。
戦時下を物語る写真や物品がありましたら、提供のご協力をお願いします。

問合せ先：区民部地域振興課地域事業係 TEL：3546-5338